

平成21年度 入社式社長訓示

株式会社 熊谷組
取締役社長 大田 弘

皆さん、入社おめでとうございます。社長の大田です。

熊谷組の次の世代を担う 90 名の皆さんをお迎えし、今日から一緒に仕事ができることは大変喜ばしいことでもあります。心より歓迎いたします。

さて、社会人の第一歩を迎える皆さんに、冒頭から厳しいお話をしなければなりません。ご承知の通り、米国発のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機により、世界経済は大きな打撃を受けました。サブプライム問題での日本の金融機関の被害は比較的小さかったことから、当初は日本経済への影響はそれほど大きくはないと思われておりました。しかし昨年の秋以降、自動車など輸出主体の産業をはじめ、実体経済に急激なブレーキがかかったことから、日本の全ての産業はこれまで経験したことの無いほど厳しい環境におかれています。

仕事量が半分以下になってしまい、せっかく新築した工場が稼働できないというお客様もおられます。受注から完成まで時間がかかる建設業の場合、一般の産業より少し遅れて影響を受けるわけですが、今後数年間は、創業 111 周年を迎えた当社の歴史の中で、最も厳しい時代であるといっても過言ではありません。

しかし、減ったとは言え、今年度の建設投資見通しは 46 兆円前後とされるほどの規模がありますし、将来的にも建設投資がなくなることはありません。また「お客さま」が必要とする会社、「お客さま」に必要とされる会社がなくなることありません。社会から必要とされる会社であれば、淘汰の時代を恐れることは無いわけですから、大切なことは熊谷組がお客様にとって必要とされる会社であり続けることでもあります。

昨今、汗をかくことを敬遠し、楽しく稼ぐことがスマートな生き方だという傾向であるように思います。その観点からすると、熊谷組で働こうとする皆さんは、少数派なのかもしれません。建設業は薄利の産業ですし、今後、右肩上がり成長する花形産業でもありません。しかし、額に汗してもものを造る、時にはすべてを投げ打って災害復旧に駆けつけるという建設業で働くことに、我々は誇りを持っています。青臭く聞こえるかもしれませんが、世のため人のためという高い倫理観を持ってやっているのです。

我々が造っている建造物は、50年後、あるいは100年後にも地球上に存在し、利用されるものです。仮に皆さんが定年まで会社にいたとしても、その先まで存在するものを造っているわけですから、皆さんがこれから始める熊谷組の仕事というものは、後世の人々や我々の子孫に評価されるものなのです。

だからこそ、建設業に働く者には、一本芯の通った、時代に翻弄されない高い倫理観、志が必要なのです。私たち熊谷組は、高い倫理観と志を持った社員集団として、「お客様に感動を。」のスローガンのもとで、汗を厭わず、お天道様に恥じない堂々とした「ものづくり」を追求しています。

みなさんは先日テレビで放送された「黒部の太陽」はご覧になったでしょうか？ 40年前に公開された映画は多くの人に感銘を与えましたが、今回のテレビドラマをご覧になった方からも感動の声が寄せられています。40年の歳月を越えて感動を与えるものとは何でしょう。私は「ものづくり」に対する愛着・執念・情熱が見ている人に伝わったのだと思います。

これまでの日本では、国家ではGDPが、企業では売上や利益の増減が、個人にとっては給料の大小・増減など、数字で表されるものに焦点があたり、注目されてきました。勿論、企業の利益が上がること、給料が高いことは決して悪いことではありませんが、「今さえ良ければ」「数字さえ上がれば」という風潮は必ずしっぺ返しを喰らいます。

今や大幅な経済成長は望めない時代です。これからは、社会においては「ものづくりの本質」「建設業の責務」ということが、個人においては、お金では買えない、人の気持ちや心の有り様など、自分自身の成長を実感することが重要になってまいります。つまり「高い志と倫理観」を持ち「人様のお役に立つ喜びと誇り」を感じる達成感が何より大切になってまいります。

我々は、汗を厭わず、社会に貢献する「実業」部隊であることに誇りを持っています。熊谷組のきめ細やかな対応、額に汗してがんばる姿、しっかりしたものづくり、誠実施工に感動していただき、そんな熊谷組を評価していただけるお客様をもっともっと増やす、そしてリピーターになっていただき、知り合いに熊谷組の素晴らしさを伝える応援団となっただけの。そして、それを知った社員が喜び、成長・やりがいを実感する事ができる、そんなスパイラルアップを目指していきたいと思っています。

「誠実な営業、誠実な施工、誠実なフォロー」を合言葉に、「一生懸命に、しっかりとしたものづくりをする熊谷組」といった「熊谷組らしさ」、ぜひ皆さんにも、熊谷組の「ものづくり」に参画する「喜び」「誇り」を一日でも早く感じ、熊谷組における人生というものを考えていただきたいと思います。

皆さんが多くの企業から熊谷組を就職先に選んだ理由はそれぞれ違うことでしょう。皆さんそれぞれの価値観、個性を大事にいただき、熊谷組において「自分らしさ」を思いっきり発揮していただきたいと思います。ただし、わがままや自分勝手は「らしさ」ではありません。今この瞬間、ここに集まった

皆さんが持つておられる熱い心、情熱をしっかりと守り抜くことが自分らしさを発揮することにつながります。ぜひ今の気持ちを忘れず、大切にしてくださいと思います。

皆さんはこれから様々な職種、業務につくこととなりますが、どのような部署に配属されたとしても、私たちはチームで成り立っているものであり、一人ひとりの仕事は必ずお客様や利用者につながっています。皆さん一人ひとりの行動が熊谷組らしさをつくり、熊谷組の評判を作ることを忘れず、そして同期の90人の仲間がいることを忘れず、仕事に取り組んでいただきたいと思います。

皆さんは今日から熊谷組というチームの一員であります。皆さんが成長すれば、熊谷組も成長します。今後の皆さんのご活躍を大いに期待して、私の挨拶といたします。

以上